

令和2年度の町政懇談会における町民からのご質問等に対する対応状況一覧

令和2年10月25日に開催した町政懇談会において、町民の皆様からのご質問に対する対応状況について、下記のとおりお知らせします。

	質問内容	懇談会時の回答	対応状況
1	復興作業に携わる業者に、安全面の指導を行っているのかを知りたい。例えば町長名義の文書で通告するのはどうか。	復興作業に当たり業者への安全面についての指導は、町長名義での文書通告も一つの方法だと考えている。	R2.11.16 付け「工事関係車輛の安全管理徹底について（要請）」を町長名で町内建設業者へ文書発出しました。
2	笑ふるタウンの駐車場を一方通行にできないか。	一方通行については、施設の利用者や運営者に意見を求めて検討する。	指定管理者との検討の結果、利用者の利便性を考慮すると、一方通行にするのは困難です。その他の対策として、駐車場の一部を活用して交差スペースを広げ、安全確保を行っています。
3	国道6号線の井出橋周辺において、夜間の音や振動がひどく、ストレスになり困っている。	国の管理する橋であるため、騒音の度合いも含めて、国の方へ町から騒音調査の要請を検討する。	井出川橋前後の夜間騒音について、原町維持出張所へ連絡したところ、段差等点検を実施する旨の回答を受けています。 ※対策工事等は未実施
4	萩平から国道6号線に上がる坂の北側に、桜の木が植えてあるが、木にツタが巻き付いてしまい、視認性を悪くしている。勝手に切ることができないため対応をお願いしたい。	桜の木について、決められた組織団体が管理する方向で動いているが、場所によっては伐採の要望がでているところもあり、実際に伐採したところもある。見通し等も考えながら、組織団体の方へ要望を出したいと考えている。	井出川橋付近と合わせ、町内国道6号沿線の視界を妨げる桜の管理を原町維持出張所へ連絡しました。植樹した桜であり、管理団体と調整して対応する旨の回答を受けています。 ※改善済み

5	<p>仮設住宅から自宅に戻ってきたが、今年の8月頃に電話料が多く引き落とされていた。調べたところ、いわきの仮設住宅にいた時の電話料が引き落とされていることが分かった。電話業者に確認をとったところ、退去する際に手続きをしなかったのが悪いと言われた。仕方がない点もあるが、自分と同じように多く引き落とされている人もいるかもしれないため、このことを周知・注意喚起してほしい。</p>	<p>町の方でも確認をし、戻られた方などへ周知するよう検討する。</p>	<p>避難先の住居での公共料金につきまして、引き払った後も口座から引き落としが継続されていないかの確認や、引っ越しの際には解約・変更等の手続きが必要であることなどを、広報ならは（令和2年12月号）でお知らせを行いました。</p>
6	<p>移住希望者へ町の土地・分譲地を無償提供、あるいは安い値段で提供する方法はどうか。その話について進展はあったのか。</p>	<p>長年使われていない土地もあるため、土地の有効活用は必然である。土地以外にも町営住宅や空き家を活用できると考えられる。国も地方への移住促進を行っているため、移住促進を前向きに検討している。無償提供については、条件付き（10年間は必ず住む等）での提供を行うなど、移住者に分かりやすい方法を検討していく。</p>	<p>条件付き等で町の土地・分譲地を無償提供等について、議論をしているが、以前に分譲地を購入した方がいることから、慎重に進めなければなりません。引き続き移住・定住を考えている方々に有意義に活用して頂けるような政策を検討しています。販売促進については、現在も進めています。</p>

7	<p>盆送りのお供え物について、以前は川に流したりしていたが、環境美的に悪影響があるため、具体的にどうしたらいいのか悩んでいる。広野町やいわき市では行政がお供え物を引き取って処分している。できれば檜葉町でも環境美化の観点からやってほしい。</p>	<p>他の方からも同様の意見があがっている。来年度からできるように前向きに検討したい。</p>	<p>令和2年度は8月16日に公民館東側に回収所を設け、お盆のお供え物の回収を行いました。200件以上のご利用があり、好評をいただいたので、次年度以降も実施する予定としています。</p>
8	<p>JR常磐線の線路の築堤について、東側は綺麗に剪定されているが西側の竜田駅南のこども園～木戸川を越えた先のカーブのところまでが、草木が生えたままで剪定されていないところがある。部分的に個人でやったところもあるが、傾斜が急なため難しい箇所もある。町でも対応をしてほしい。</p>	<p>町からJRへ草刈り等の要望をする。</p>	<p>町政懇談会終了後、速やかにJR東日本水戸支社に草木の伐採を依頼しました。JR東日本からは、予算的に難しいという回答がありましたが、今後もJR東日本に対して、適正な管理を依頼していきます。</p>

9	<p>町政懇談会について、開催日によっては参加できない場合があるため、年に数回開いてほしい。ただ、参加者数を考慮すると年1回になってしまうのかなとも思う。また町政懇談会で出た意見が、町政に反映されているかを確認できるような場を設けてほしい。他に、町政懇談会の資料を事前に送付してほしい。加えて、昨年度の意見がどのように反映されているかの資料も付けてほしい。</p>	<p>町政懇談会の開催回数については、今後検討する。また町政懇談会の質疑応答で出た質問、回答については終了後にまとめて、全家庭に配布している。町政懇談会の資料については、HPにも掲載されているが、全家庭で見ることができるとは限らないため、周知方法についても検討する。前年度の意見がどのように反映されたかについて、表現の仕方や資料の作り方等について検討する。</p>	<p>町政懇談会でいただいたご意見・ご要望は「町政懇談会において寄せられた主なご意見・ご質問」にまとめ、全家庭に配布を行いました。資料は町ホームページに掲載するとともに、役場窓口でも据え置くことを町広報誌で周知を行いました。また、前年度に出席された皆様からのご意見がどのように反映されたかについては、本紙「令和2年度の町政懇談会における町民からのご質問等に対する対応状況一覧」にまとめました。</p> <p>町政懇談会への参加者数を勘案すると、今年度の町政懇談会の開催も1回のみとなりますが、町政懇談会の他、町長が各行政区やグループなどと懇談する「町長ふれあいトーク」もあるため、必要に応じてご活用願います。</p>
---	--	--	--

10	<p>常磐線について、電車の本数が少ないため、待ち時間が多く不便を感じる。いわきから戻ってくる際にも、広野止まりの電車が多くて大変困っている。竜田駅の古い駅舎と新しい駅舎を撮りに来る方など、町外から来る方も不便に感じている。町内に3つの駅があるので、町としても強く言ってほしい。</p>	<p>常磐線の本数についてはJR東日本水戸支社の方へ話をしている。しかし都内でもコロナ禍の影響で、電車の本数が削減されているため、増便は大変厳しいかもしれない。ただ町としても、広野駅止まりの電車を富岡駅まで運転を延長してほしいことを伝えている。今後も継続して要望を伝えていく。</p> <p>加えて特急電車の停車についても、利用者の増加によっては停車するようになるかもしれないため、こちらも要望として出していく。</p>	<p>JR東日本に対して、JR利用者の利便性向上のため、運行ダイヤの改善を求めています。JR東日本としては、利用状況等を勘案し、検討していくとの返答です。</p>
11	<p>竜田駅近くの下り坂で、高齢者の方などの転倒が多く見られる。電車の到着時間にタクシー利用が集中してしまうため、歩いて帰らざるを得ない人が増えている。坂道の構造に問題がある、あるいは歩行器具の影響もあるのだと考えられる。そのため、安全に通行できるような道路の整備を行ってほしい。また竜田駅前の道以外でも見直しが必要な道路があると思うので、町全体でやさしい街づくりを行ってほしい。</p>	<p>駅前の道路整備については今後検討する。竜田駅の駅舎完成には間に合わないが、歩道の整備についても検討する。また町内各地域について、整備が必要な道が無いか確認を行う。</p>	<p>竜田駅周辺の道路整備については歩道整備が完了し、利用者の安心・安全な利用が図られています。</p> <p>引き続き整備が必要な道が無いか確認を行います。</p>

12	分譲地に家を建てて水道を引いたところ、加入金の支払いを求められた。以前も双葉郡に住んでおり、転入の場合は1回の支払いで十分と聞いていた。二重に支払いを行っているのではないか？	後日確認して連絡する。	水道企業団に確認したところ、町内における転居の場合には加入金不要だが、転入の場合は、構成団体間（広野・檜葉・富岡・大熊・双葉）であってもご負担いただくことになっております。ご理解をお願いいたします。
13	害虫駆除の薬剤散布については今後も継続して散布を行ってほしい。	要望を出して、予算を確保したいが、必ず行うとは断言できない。	衛生害虫駆除事業については、避難先からの帰町準備のための事業として、国の財源により実施しています。財源が確保できる場合は継続していく方針です。

以上。